

●大規模小売店舗の立地状況及び立地による影響

○大規模小売店舗の立地状況

大規模小売店舗の立地をみると、中心市街地よりも郊外の幹線道路沿道や住宅地付近への立地が多く、車利用を主とした商圈構造となっている。

市全体の売場面積に対する割合も 80.0%を超え、周辺都市も含めた郊外での大規模小売店舗の計画が持ち上がるなど、大規模小売店舗に依存した商圈構造となっている。

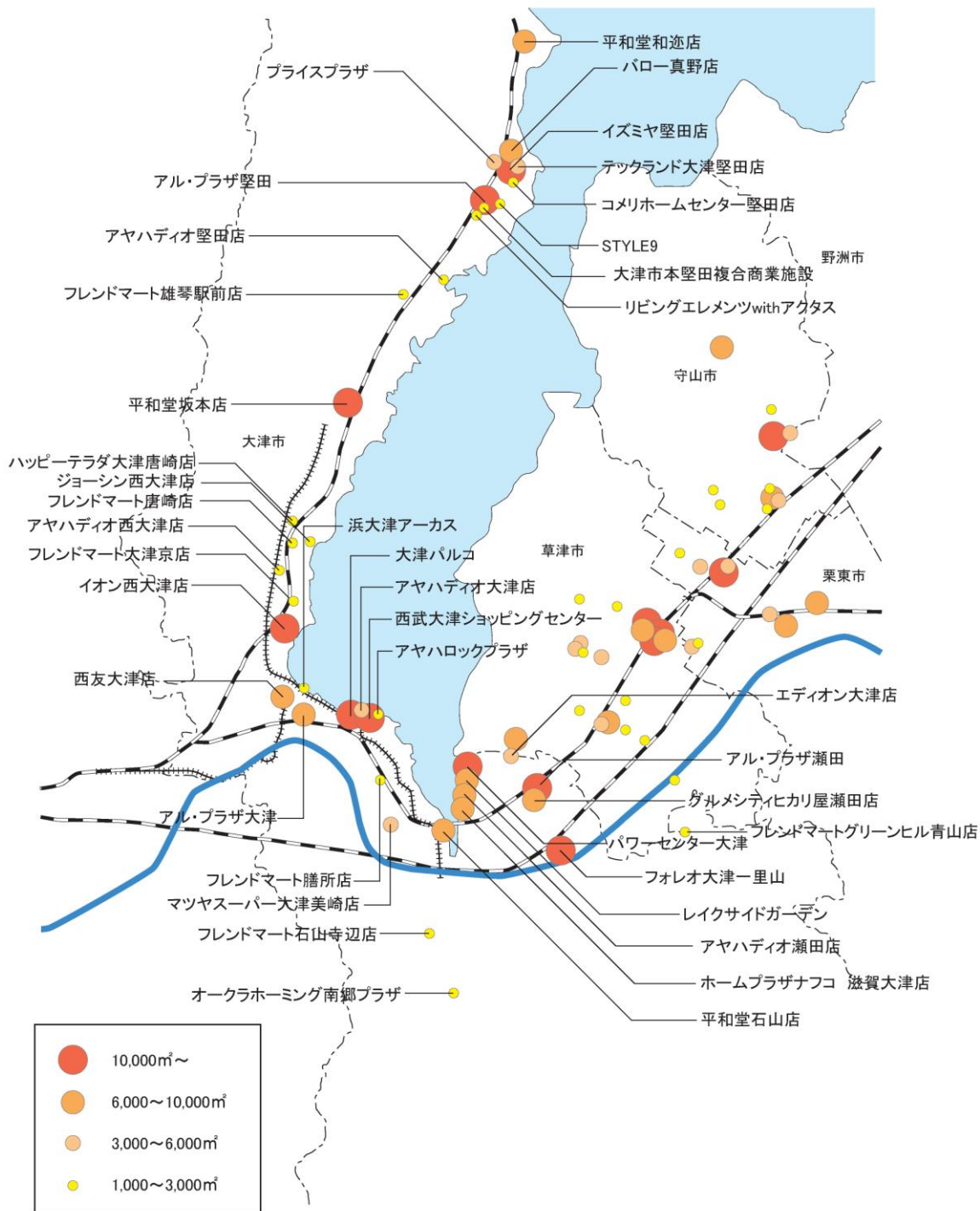


図 1-14 大規模小売店舗の立地 平成 24 年 10 月 10 日現在 出典：市資料を加工して作成

	店舗の名称	所在地	売場面積	開業時期	開店時刻	閉店時刻	取扱品等
1	平和堂石山店	松原町13-15	8159 m ²	S45.09	9:30	20:30	総合小売
2	アル・プラザ大津	春日町1-5	7827 m ²	S49.11	9:00	20:00	総合小売
3	西友大津店	長等2-2-18	6340 m ²	S50.06	9:00	21:00	総合小売
4	グルメシティヒカリ屋瀬田店	一里山1-3-1	9199 m ²	S50.12	10:00	21:00	総合小売
5	西武大津ショッピングセンター	におの浜2-3-1	25176 m ²	S51.06	10:00	20:00	総合小売
6	ハッピーテラダ大津唐崎店	唐崎3-1-10	1499 m ²	S53.07	-	19:00	食品中心
7	アル・プラザ堅田	本堅田5-20-10	9196 m ²	S53.07	10:00	21:00	総合小売
8	オークラホームिंग南郷プラザ	南郷2-1-1	1050 m ²	S56.01	-	19:00	食品中心
9	平和堂和迄店	和邇中浜432	7565 m ²	S59.09	9:30	21:00	総合小売
10	アル・プラザ瀬田	月輪1-3-8	11711 m ²	S62.02	9:00	21:00	総合小売
11	アヤハディオ堅田店	衣川1-36-7	2640 m ²	S62.03	-	19:00	HC*
12	アヤハディオ瀬田店	玉野浦1-1	8138 m ²	S63.03	9:30	22:00	HC*
13	リビングエレメンツwithアタス	本堅田3-12-48	1089 m ²	H01.09	10:00	19:00	家具
14	STYLE9	本堅田4-21	1396 m ²	H02.03	-	20:00	家具
15	平和堂坂本店	坂本7-24-1	10633 m ²	H05.05	10:00	21:00	総合小売
16	パワーセンター大津	菅野浦25-30	16110 m ²	H06.10	10:00	20:00	電化製品他
17	フレンドマート唐崎店	見世2-11-35	1800 m ²	H07.09	9:30	21:00	総合小売
18	アヤハディオ大津店	におの浜1-1-3	4818 m ²	H07.10	9:30	19:30	HC*
19	フレンドマート雄琴駅前店	雄琴北2-2-10	1344 m ²	H07.12	9:30	22:00	食品中心
20	フレンドマート石山寺辺店	石山寺4-14-1	2533 m ²	H08.04	9:30	21:00	総合小売
21	大津パルコ	打出浜14-30	22711 m ²	H08.11	10:00	20:30	衣料品、雑貨
22	イオン西大津店	皇子が丘3-11-1	23172 m ²	H08.11	9:00	23:00	総合小売
23	プライスプラザ	真野2-29	5492 m ²	H09.06	10:00	0:00	電化製品他
24	アヤハロックプラザ	におの浜3-1	2329 m ²	H09.06	24時間	24時間	食品中心
25	コメリホームセンター堅田店	今堅田2-881-1	2860 m ²	H10.09	9:30	20:00	HC*
26	エディオン大津店	大將軍1-28-5	5000 m ²	H13.01	10:00	20:00	電化製品他
27	フレンドマート膳所店	中庄二丁目1-85	1550 m ²	H15.09	9:00	22:00	食品中心
28	アヤハディオ西大津店	見世1-12-20	2378 m ²	H15.11	9:30	22:00	HC*
29	レイクサイドガーデン	菅野浦24	7421 m ²	H16.11	10:00	23:00	運動用具他
30	ホームプラザナフコ 滋賀大津店	玉野浦3-1	9190 m ²	H17.11	8:00	20:00	HC*、家具
31	イズミヤ堅田店	今堅田3-11-1	13300 m ²	H17.12	10:00	21:00	総合小売
32	テックランド大津堅田店	今堅田3-8-1	4983 m ²	H19.03	10:00	21:00	電化製品
33	フォレオ大津一里山	一里山7-1-1	19976 m ²	H20.11	10:00	3:00	複合施設
34	アル・プラザ堅田	本堅田5-20-10	19980 m ²	H20.11	10:00	21:00	総合小売
35	フレンドマートグリーンヒル青山店	青山5-13-35	1510 m ²	H20.7	9:30	21:00	食品中心
36	ジョーシン西大津店	際川4-11-1	2210 m ²	H21.3	10:00	21:00	電化製品
37	バロー真野店	真野6-7-1	6004 m ²	H21.9	10:00	21:00	食品中心
38	マツヤスーパー大津美崎店	美崎町5-1	3118 m ²	H22.3	9:00	23:00	食品中心
39	大津市本堅田複合商業施設(西松屋・キリン堂)	本堅田5-11-11他	1699 m ²	H23.1	9:00	21:45	衣料品、DRG
40	浜大津アーカス	浜町2-1	1325 m ²	H23.7	10:00	0:00	複合施設
41	フレンドマート大津京店	柳川二丁目6-2	2344 m ²	H24.8	9:30	21:00	食品中心

「HC」は「ホームセンター」、「DRG」は「ドラッグストア」

表 1-9 大規模小売店舗一覧（1,000 m²超）平成 24 年 10 月 10 日現在

出典：市資料

●歩行者・自転車通行量

○中心市街地の歩行者数は横ばい

中心市街地内での歩行者数は、1期計画期間においてほぼ横ばいとなっている。各調査地点ごとについても大きな数値の変化は見られない。調査地点の傾向としては、びわ湖岸エリアに近い地点で歩行者が多く、商店街の歩行者は少ない。

※平成22年の数値は、調査日当日にイベントが実施された影響から特出して高い。本数値は、外部要因によるもので通常日の歩行者数としてはみなさず参考値扱いとしている。

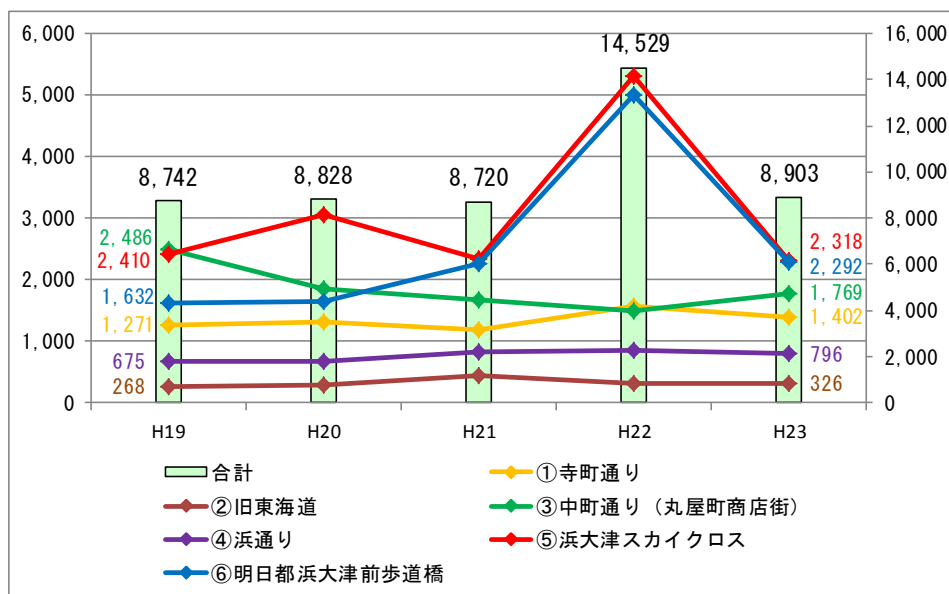


図 1-15 中心市街地における休日の歩行者・自転車通行量調査地点 出典：歩行者・自転車通行量調査

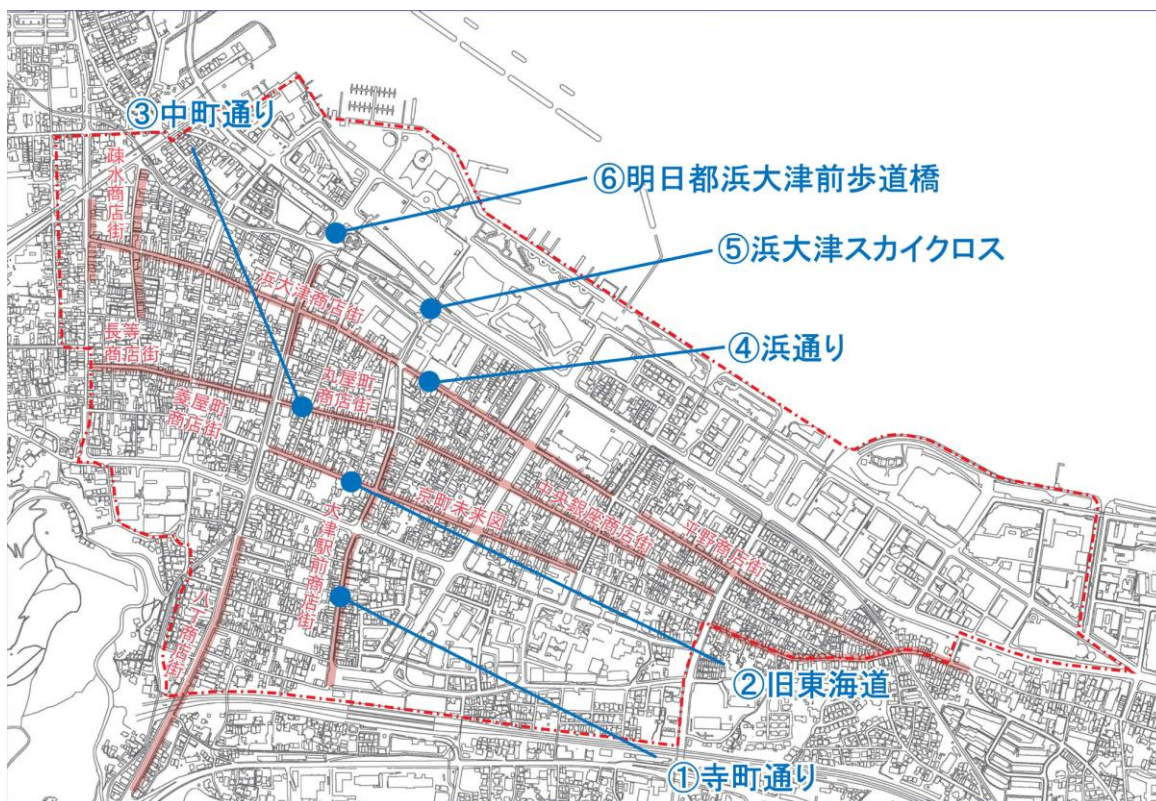


図 1-16 中心市街地における休日の歩行者・自転車通行量グラフ 出典：歩行者・自転車通行量調査

●観光客入込数

○中心市街地を訪れる観光客の増加

観光面においては、平成 19 年度をピークに市全体の観光客は減少傾向にあったが、平成 23 年度に増加に転じている。中心市街地においては、多くの地区が減少傾向にある一方、浜大津・膳所地区、琵琶湖湖岸地区が増加している。

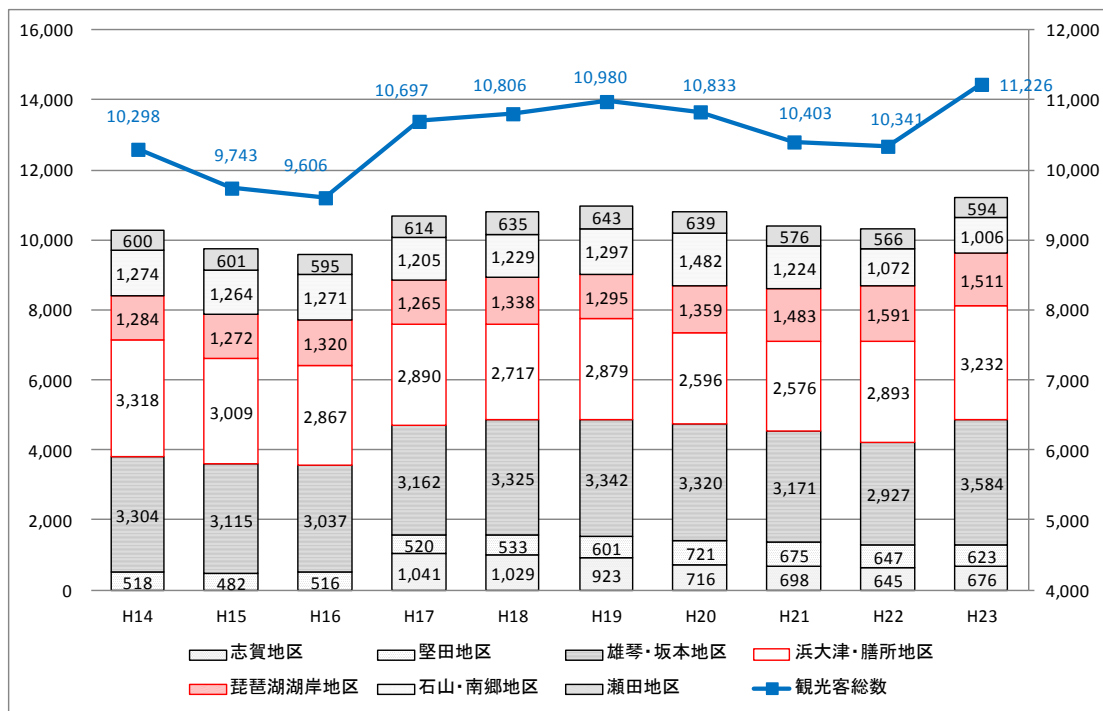


図 1-17 観光客入込数 出典：大津市統計年鑑

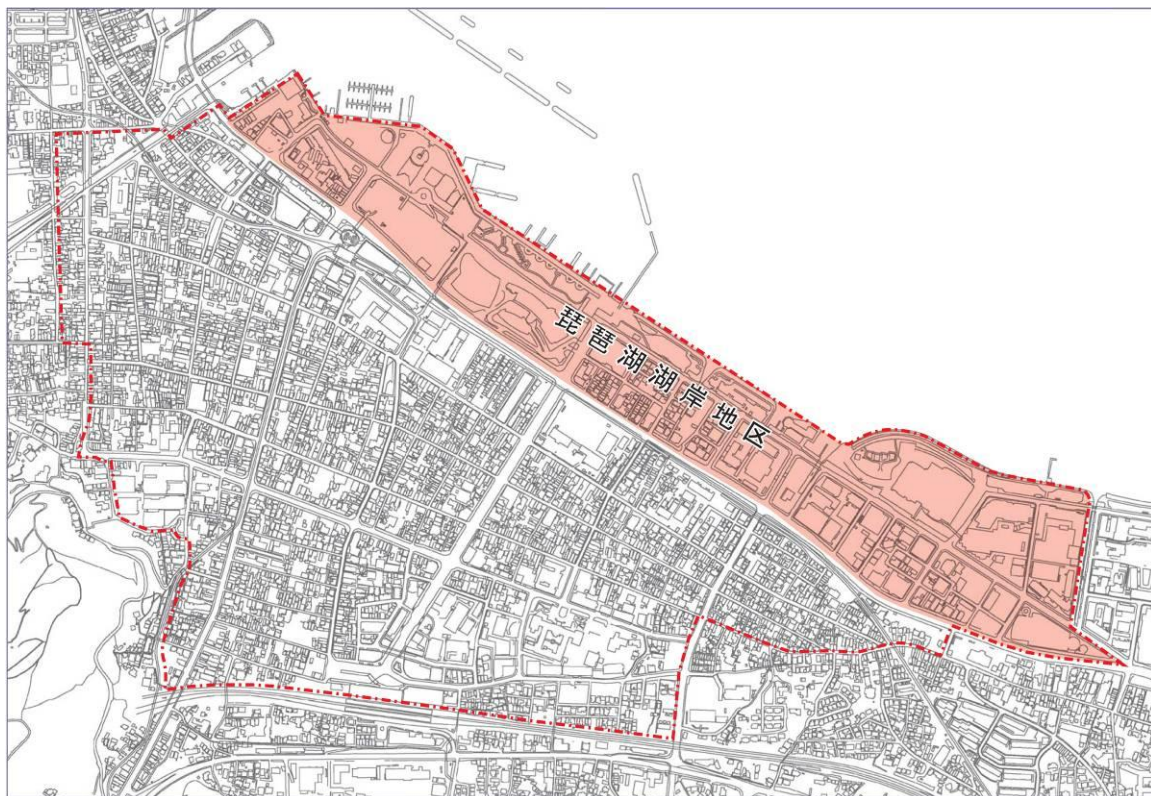


図 1-18 琵琶湖湖岸地区区域図

④土地利用に関する現状分析

●地価公示の推移

○中心市街地の地価の下落

中心市街地の地価は平成 20 年をピークとして下落を続けているが、平成 24 年に下げ止まりの兆しが見られる。

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
大津5-5	265,000	250,000	248,000	270,000	330,000	347,000	322,000	292,000	278,000	290,000
大津5-6	170,000	160,000	157,000	163,000	177,000	185,000	172,000	160,000	153,000	153,000
大津5-7	139,000	130,000	126,000	128,000	138,000	144,000	133,000	127,000	125,000	126,000
大津5-8	129,000	117,000	112,000	114,000	120,000	125,000	121,000	118,000	117,000	117,000
大津5-9	207,000	195,000	184,000	195,000	210,000	220,000	136,000	130,000	127,000	129,000
大津5-10	120,000	112,000	107,000	111,000	122,000	123,000	118,000	113,000	108,000	108,000
大津5-13	175,000	158,000	154,000	164,000	180,000	190,000	176,000	162,000	153,000	153,000

表 1-10 地価公示の推移 出典：都道府県地価調査

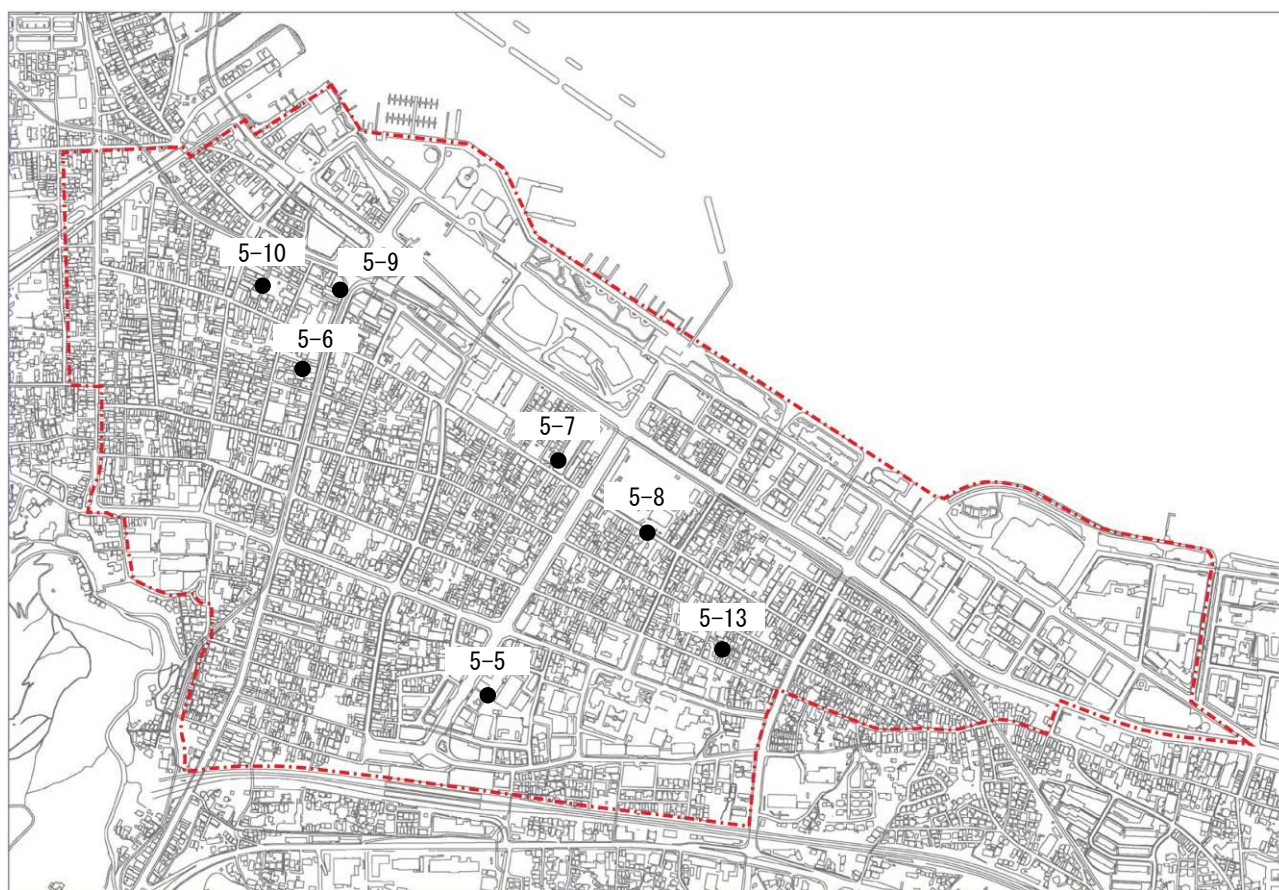


図 1-19 地価公示基準地 出典：都道府県地価調査

●事業所数

○中心市街地の事業所数の減少

中心市街地の事業所数及び従業員数について、平成13年に比べ平成18年では事業所数及び従業員数とも減少している。

	H13		H18	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
総数(公務除く)	2,618	24,944	2,408	23,514
農林漁業	1	4	1	3
鉱業	0	0	0	0
建設業	138	1,274	117	845
製造業	78	511	61	397
電気・ガス・水道業	3	348	4	293
運輸・通信業	56	1,117	71	2,398
卸売・小売業、飲食店	1,109	6,769	963	6,922
金融・保険業	121	3,329	94	2,750
不動産業	111	432	159	432
医療・福祉	1,001	11,160	132	3,470
教育・学習支援			89	835
複合サービス事業			31	176
その他サービス事業			686	4,993
公務	43	4,172	49	4,859

表 1-11 事業所数の推移 出典：事務所・企業統計調査

●住居の居住状況

○中心市街地の住居の居住状況の推移

中心市街地の住宅に住む一般世帯数は増加している。なかでも持ち家に住む世帯数の増加数が大きい。

中心市街地(長等、逢坂、中央)

(単位：世帯)

国勢調査年	総 数	住 宅 に 住 む 一 般 世 帯						住宅以外の 一般世帯
		総 数	持 ち 家	公営・都市再生機構・公社の借家	民営借家	給与住宅	間 借 り	
平成12年	9,024	8,804	5,708	257	1,990	725	124	220
平成17年	9,959	9,753	6,599	279	2,140	634	101	206
平成22年	11,849	11,685	7,979	243	2,720	608	135	164

表 1-12 住居の居住状況の推移 出典：大津市統計年鑑

⑤交通に関する現状分析

●駐車場など交通インフラの現状

○バス運行、鉄道、公共駐車場の充実

中心市街地に乗り入れるバスは3社あり、中心市街地内の主な駅、病院、公共施設などの主要地点への運行も充実しているものの利用者は減少の傾向にある。

鉄道については、J R 東海道本線 J R 大津駅が中心市街地に位置し、本市広域鉄道交通の拠点のひとつとなっている。また、市民の日常生活に密着した交通機関である京阪電鉄の5駅（三井寺駅、京阪浜大津駅、島ノ関駅、石場駅、上栄町駅）が位置し、特に京阪浜大津駅は、坂本地区及び石山寺地区をはじめとした本市の主要観光地域と京都との結節点となっている。

また、中心市街地への公共駐車場は、鉄道交通拠点周辺及び湖岸エリアを中心に現在8つ整備されており、周辺施設利用促進とともに市街地における渋滞解消と公共交通の活性化を目的としてパーク＆ライドの取組みが行なわれている。

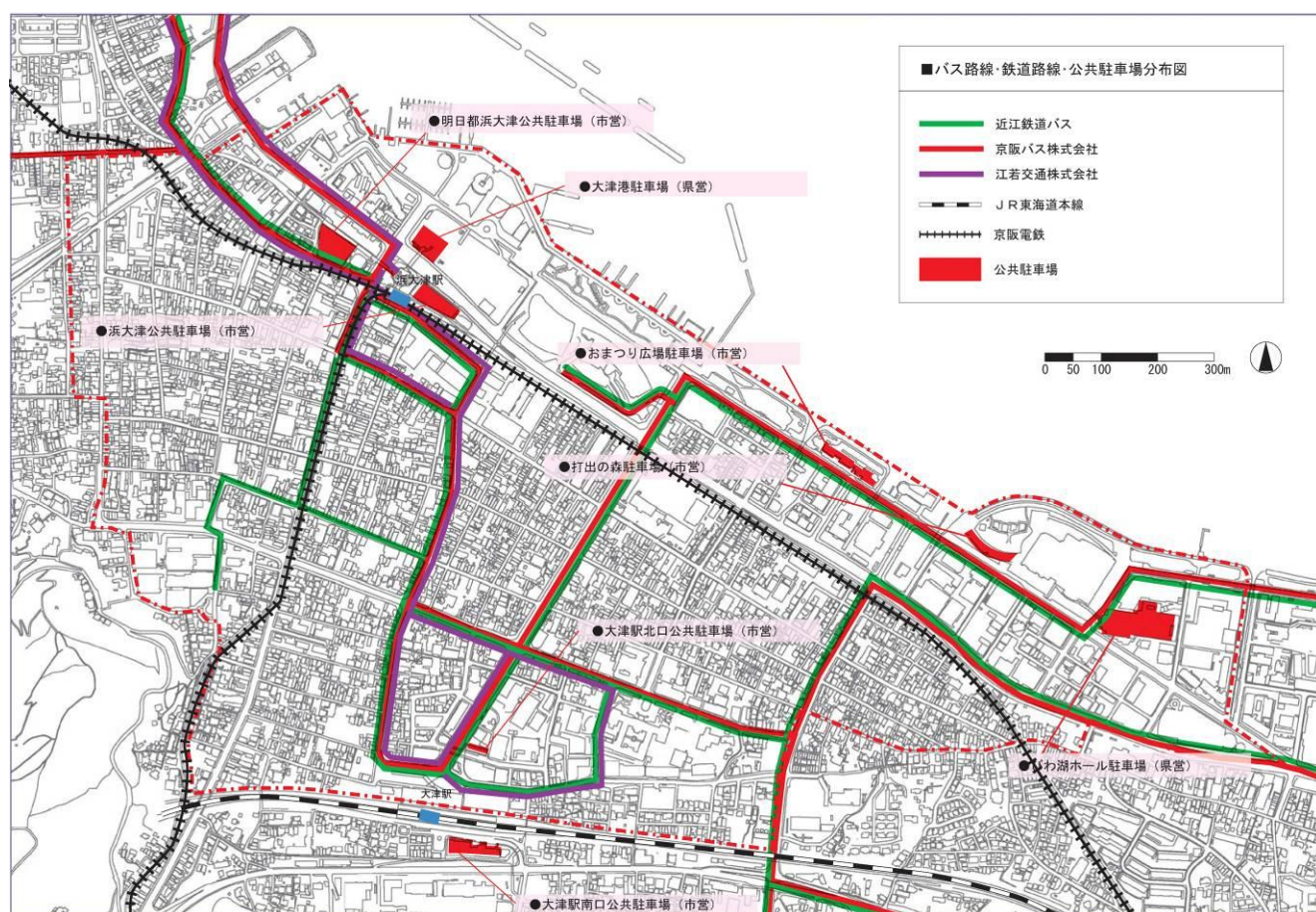


図 1-20 バス路線・鉄道路線・公共駐車場分布図

●鉄道の利用者数

○公共交通機関の利用者数の推移

●ＪＲ大津駅の乗車人数の推移

中心市街地内に位置するＪＲ大津駅の利用者数は、緩やかに減少傾向にある。

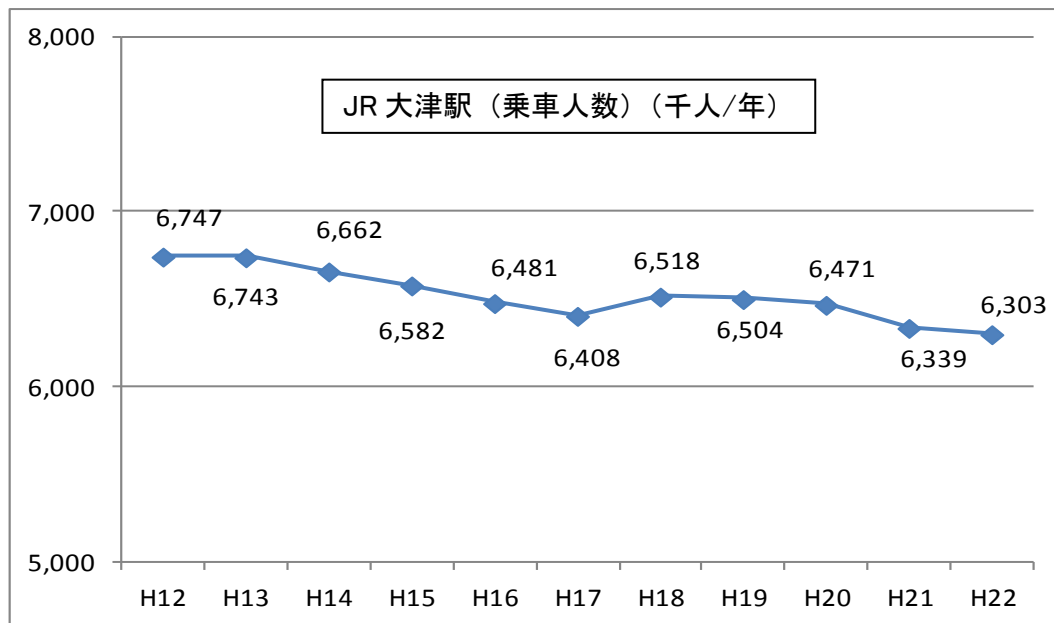


図 1-21 中心市街地内ＪＲ大津駅の乗車人数の推移 出典：大津市統計年鑑

●京阪電車浜大津駅の乗降人数の推移

平成12年から17年までの5年間で1,000人以上(18%以上)減少していたが、1期計画の中心市街地活性化に取り組んだ平成20年以降は増加の傾向が見られる。

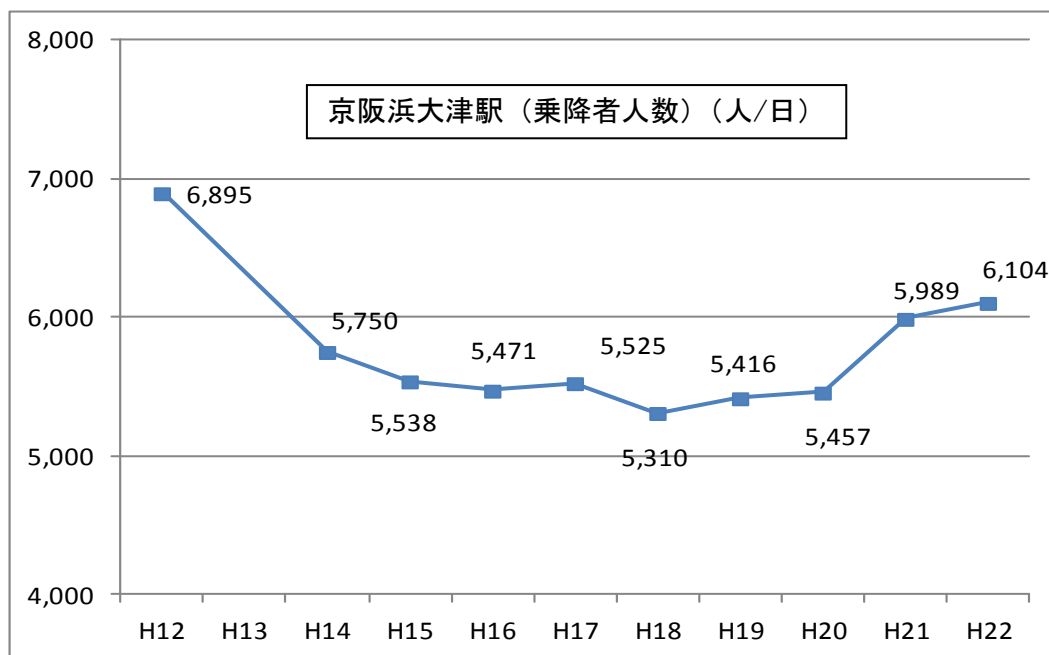


図 1-22 中心市街地内京阪浜大津駅の乗降人数の推移 出典：大津市統計年鑑

●公共駐車場（市営）の利用台数

○近年に整備が完了した拠点施設周辺の利用台数は増加している。

平成 17 年度に J R 大津駅及び明日都浜大津の改修整備が完了したことから、平成 18 年度に周辺の駐車場利用台数は大幅な増加を見せている。以後、総数に大きな変動はないものの、「打出の森駐車場」については、平成 20 年度に完成した「なぎさのテラス」の来訪者によって、平成 21 年度の利用台数が増加を見せている。

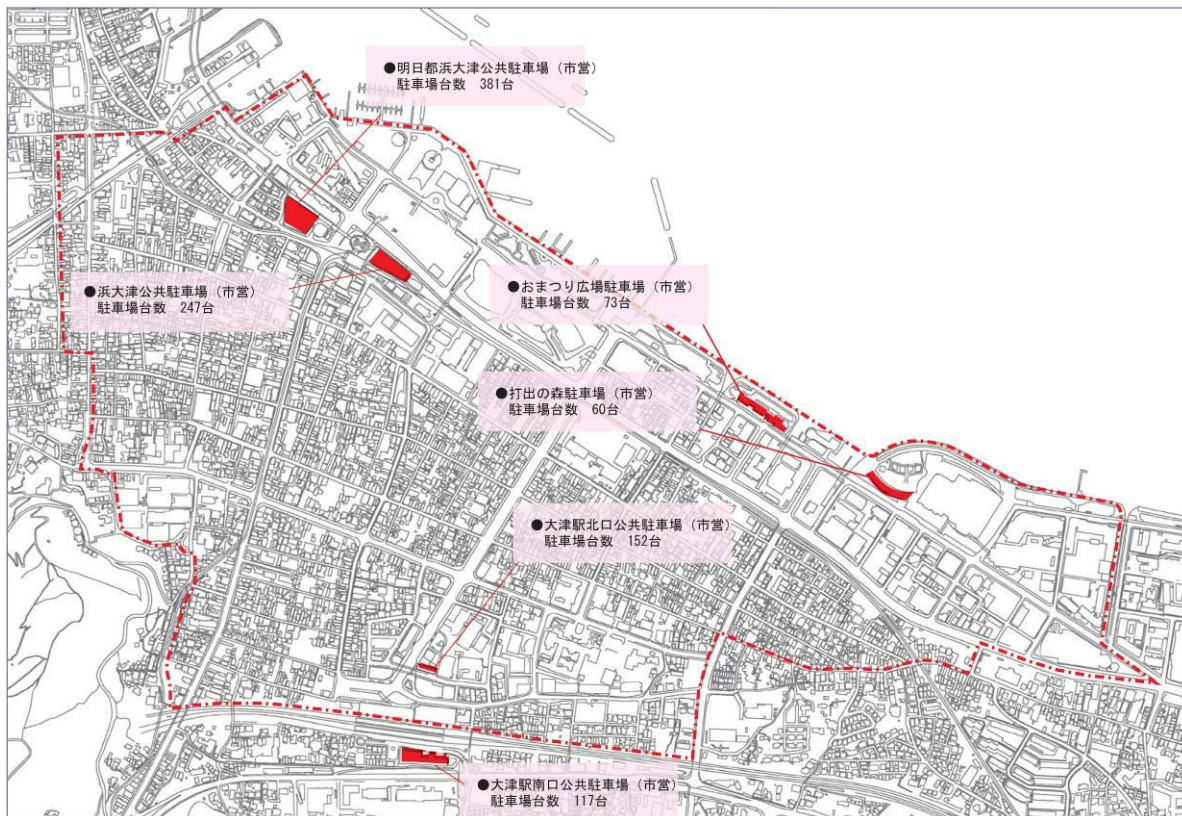


図 1-23 中心市街地内駐車場位置図

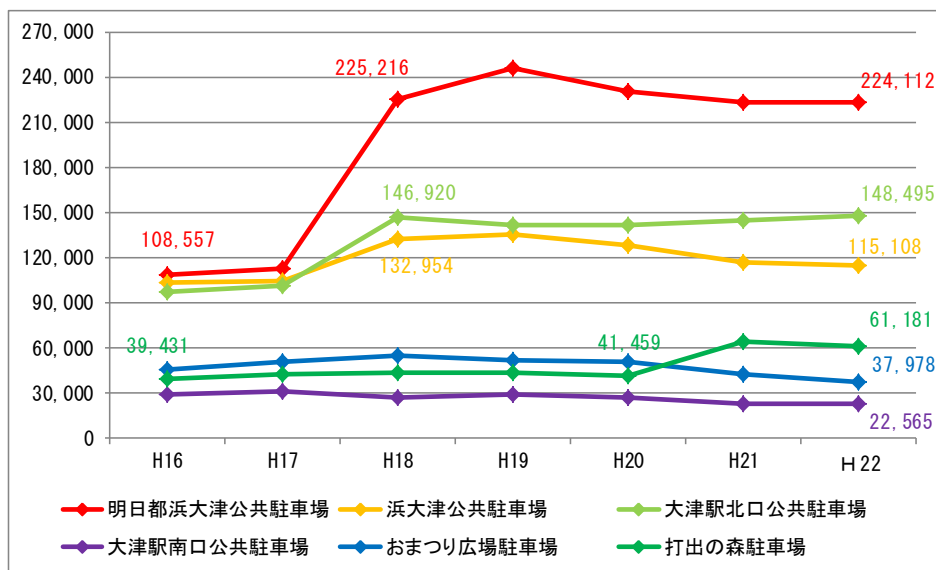


図 1-24 中心市街地内駐車場利用台数 出典：大津市統計年鑑

(3) アンケート調査等による市民意識等の把握

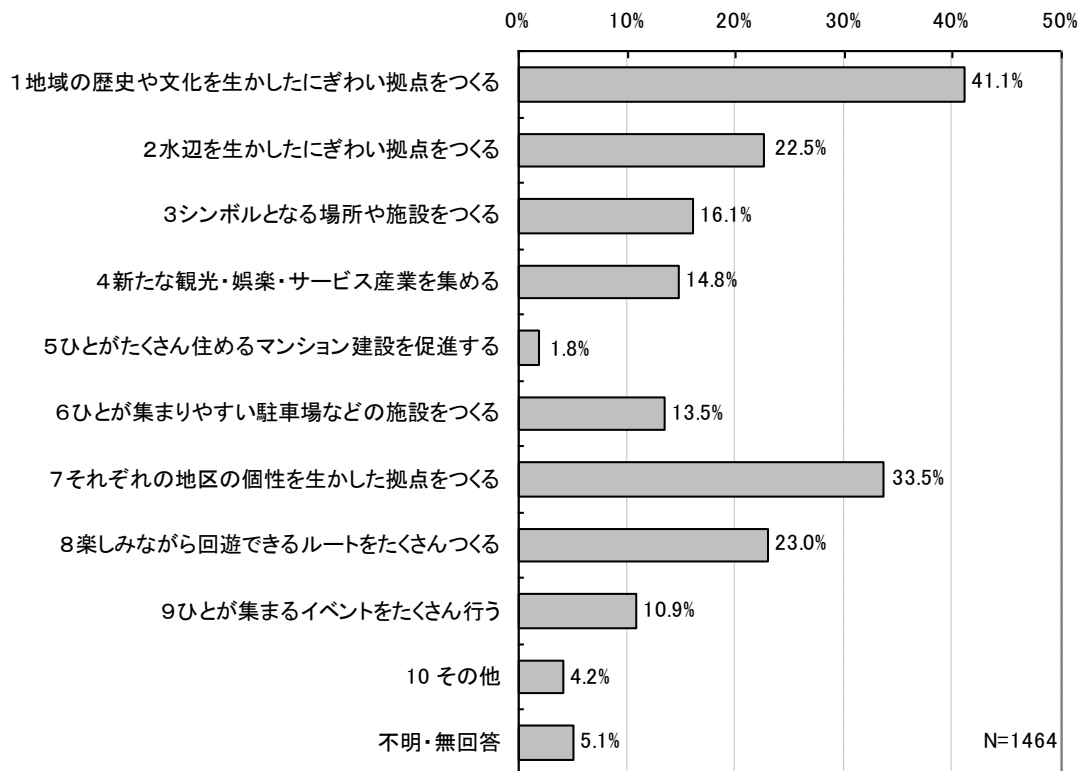
1) 大津市総合計画策定に向けての市民調査 [平成 18 年]

〈調査の概要〉

- ・ 調査の対象及び人数：住民基本台帳から無作為に抽出し、20 歳以上の市民 3,000 人を対象
- ・ 調査方法：郵送により、調査票の配布回収
- ・ 調査期間：平成 18 年 5 月 23 日～平成 18 年 6 月 5 日
- ・ 回収状況：配布数 3,000 回収数 1,464 件 回収率 48.8%

● 中心市街地を含む都心部のまちなぎわい創出のための手法

○ 地域の歴史と文化、琵琶湖という地域の個性あるにぎわい創出への期待が高い。



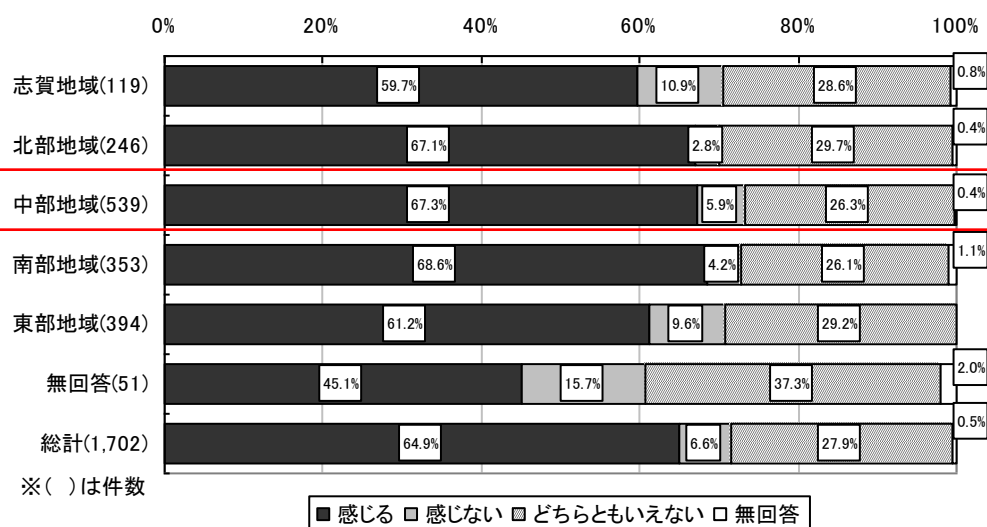
2) 大津市まちづくりに関する市民意識調査 [平成 24 年度]

＜調査の概要＞

- ・ 調査の対象及び人数：住民基本台帳から無作為に抽出し、18 歳以上の市民 3,000 人を対象
- ・ 調査方法：郵送により、調査票の配布回収
- ・ 調査期間：平成 24 年 5 月 11 日～平成 24 年 5 月 25 日
- ・ 回収状況：配布数 3,000 回収数 1,703 件 回収率 56.8%
- ・ その他：統計データの地域区分において中心市街地（長等、逢坂、中央）は「中部地域」に属する。

●大津市への愛着度

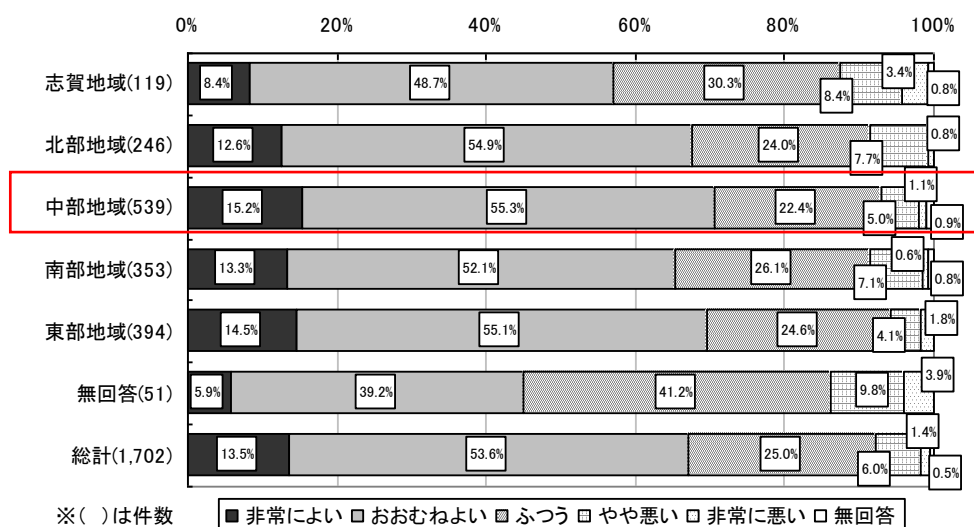
○平成 18 年度調査時に比べると下がるものの、約 67%の人が愛着を感じている。



※参考：平成 18 年度大津市総合計画策定に向けての市民調査においては、「感じる」が 75.5%

●大津市の住み心地

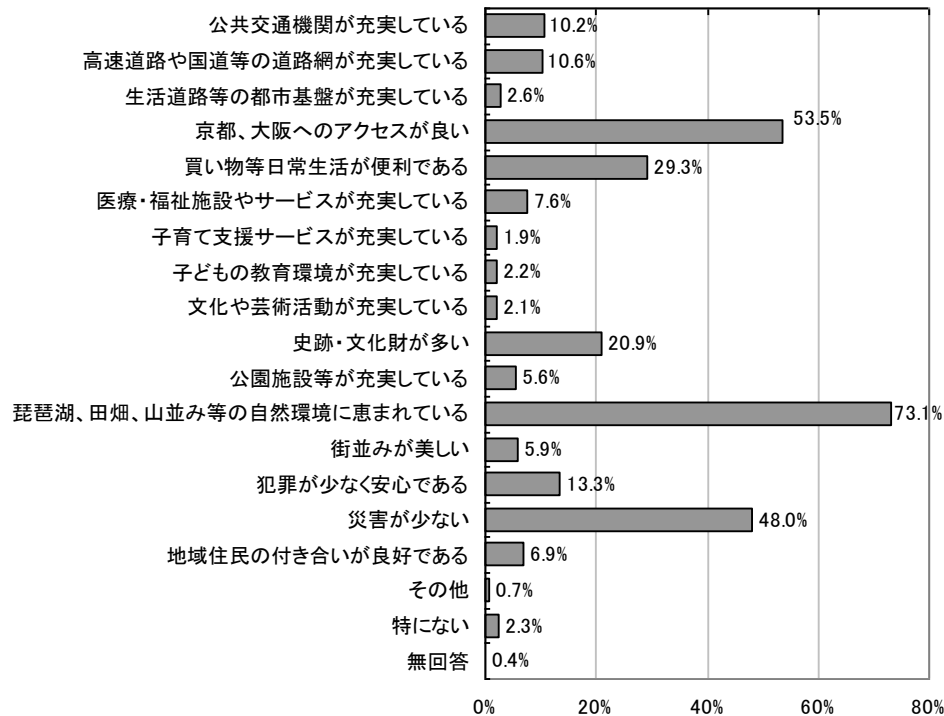
○平成 18 年度調査時に比べ、「非常によい」、「おおむねよい」の割合があがっている。



※参考：平成 18 年度大津市総合計画策定に向けての市民調査においては、「非常によい」、「おおむねよい」の割合は 47.8%

●大津市のよいところ

○自然環境の豊かさ、京都・大阪へのアクセス性のよさがあげられる。また、中部地域では、史跡・文化財の多さ、公共交通機関の充実が特に高い。



	るの琵琶湖、田畑、山並み等の自然環境に恵まれている	京都、大阪へのアクセスが良い	災害が少ない	買い物等日常生活が便利である	史跡・文化財が多い	犯罪が少なく安心である	公共交通機関が充実している	高速道路や国道等の道路網が充実している	医療・福祉施設やサービスが充実している	好地域住民の付き合いが良好である	街並みが美しい	公園施設等が充実している	生活道路等の都市基盤が充実している	子どもの教育環境が充実している	文化や芸術活動が充実している	子育て支援サービスが充実している	その他	特にない
総計(1,702)	73.1%	53.5%	48.0%	29.3%	20.9%	13.3%	10.6%	10.2%	7.6%	6.9%	5.9%	5.6%	2.6%	2.2%	2.1%	1.9%	0.7%	2.3%
志賀地域(119)	89.1%	50.4%	39.5%	16.0%	21.0%	19.3%	2.5%	6.7%	5.9%	15.1%	8.4%	0.8%	1.7%	2.5%	1.7%	0.0%	0.8%	3.4%
北部地域(246)	81.7%	57.6%	57.6%	28.5%	21.1%	15.4%	4.5%	4.1%	7.3%	8.9%	6.9%	5.7%	2.4%	3.7%	1.2%	0.8%	0.4%	2.0%
中部地域(539)	73.3%	59.7%	45.5%	29.3%	26.9%	11.1%	12.6%	6.5%	7.1%	4.5%	6.5%	6.7%	2.0%	2.0%	1.5%	3.5%	0.6%	2.8%
南部地域(353)	67.1%	51.0%	51.8%	28.6%	18.7%	12.2%	15.3%	13.3%	9.9%	5.9%	4.8%	5.7%	2.5%	1.7%	3.1%	1.7%	0.8%	1.1%
東部地域(394)	68.5%	50.5%	51.0%	34.8%	14.7%	13.7%	9.4%	17.5%	7.4%	7.6%	4.6%	6.1%	3.8%	2.0%	2.5%	1.5%	1.0%	2.3%
無回答(51)	68.6%	45.1%	27.5%	25.5%	19.6%	17.6%	13.7%	7.8%	3.9%	3.9%	7.8%	0.0%	2.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	3.9%

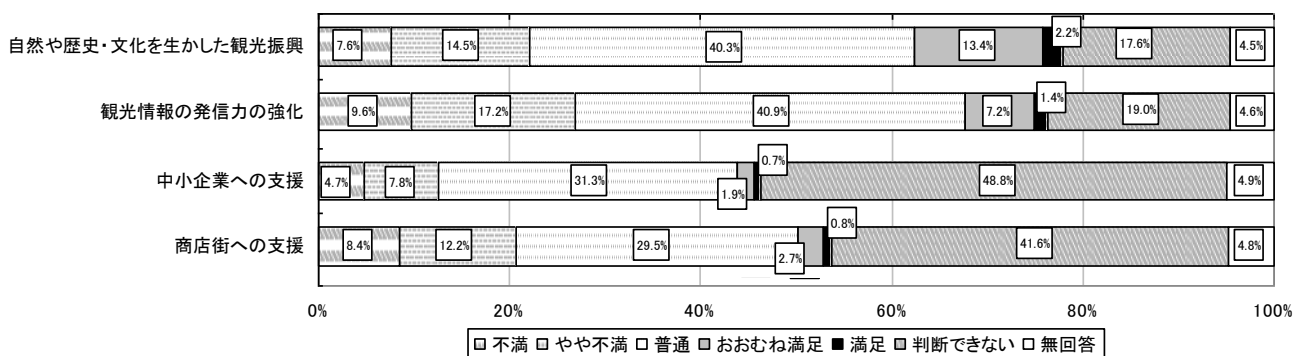
●大津市の取組みに対する評価

■「商工・産業」の満足度と重要度 ※中心市街地活性化に関連する項目抜粋

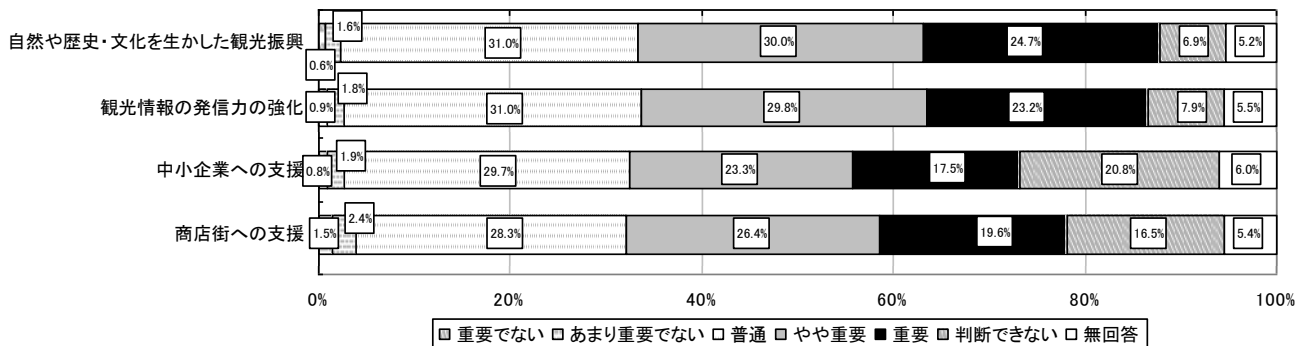
○満足度において、「不満」、「やや不満」の割合の高い取り組みは、観光情報の発信力の強化（26.8%）、自然や歴史・文化を生かした観光振興（22.1%）があげられる。

○重要度において、「重要」、「やや重要」の割合の高い取り組みは、自然や歴史・文化を生かした観光振興（54.7%）、観光情報の発信力の強化（53.0%）、があげられる。

満足度



重要度

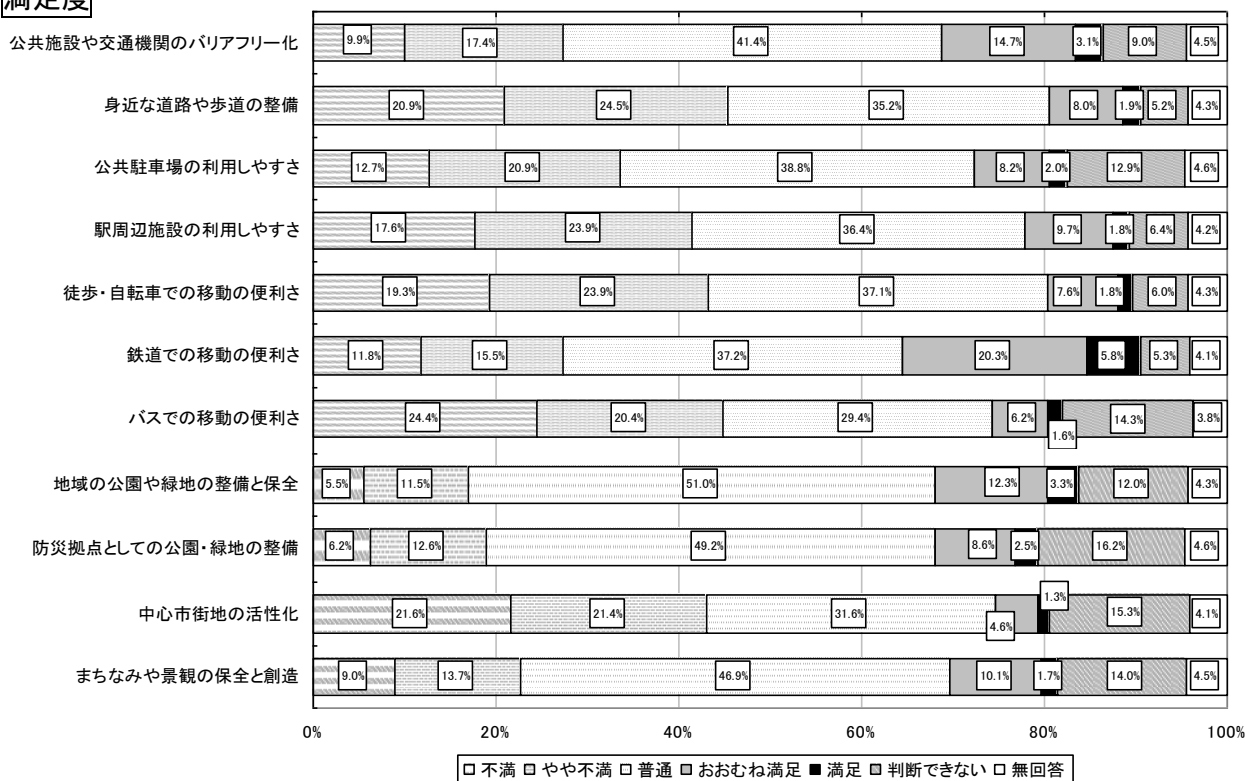


■ [都市基盤の整備・まちづくり] の満足度・重要度 ※中心市街地活性化に関連する項目抜粋

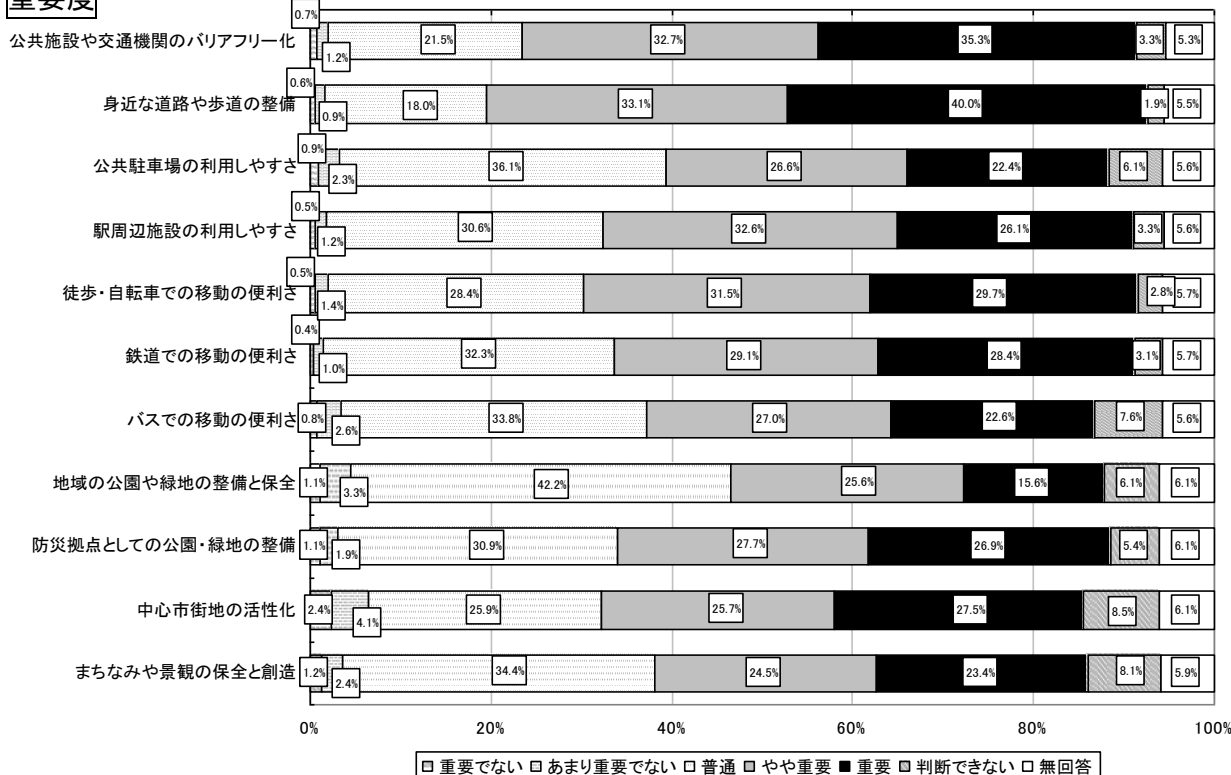
○満足度において、「不満」、「やや不満」の割合の高い取り組みは、身近な道路や歩道の整備（45.4%）、バスでの移動の便利さ（44.8%）、中心市街地の活性化（43.0%）があげられる。

○重要度において、「重要」、「やや重要」の割合の高い取り組みは、身近な道路や歩道の整備（73.1%）、バリアフリー化（68.0%）があげられる。

満足度



重要度

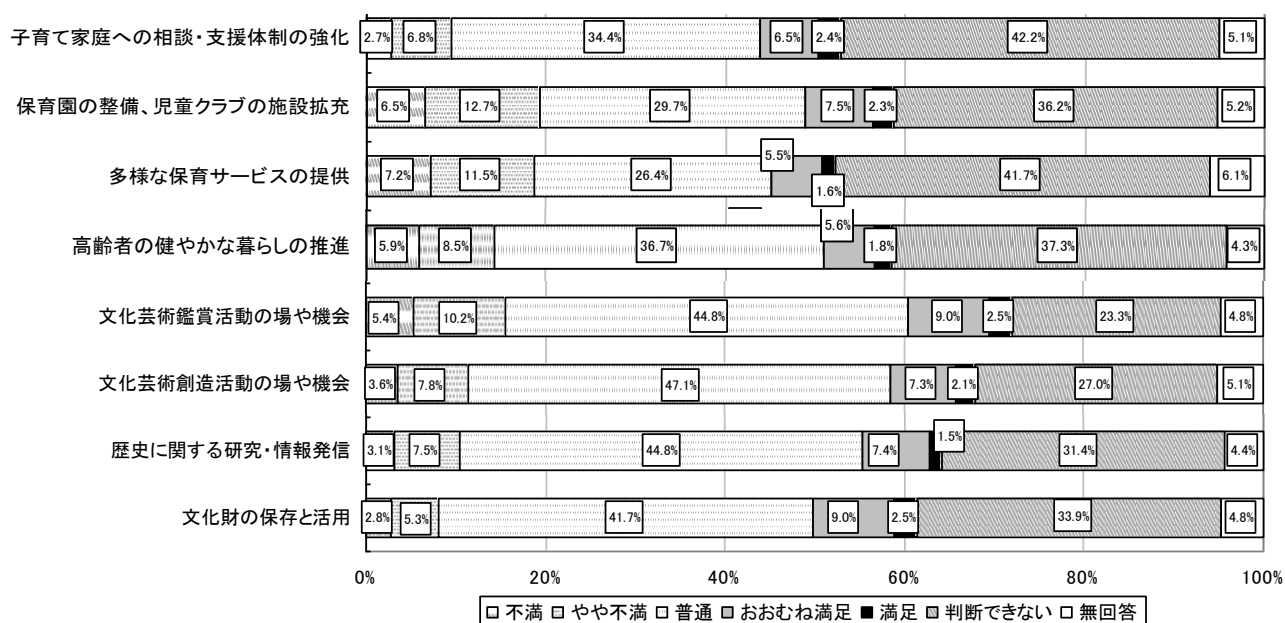


■ [福祉、教育・文化・生涯学習] の満足度と重要度 ※中心市街地活性化に関連する項目抜粋

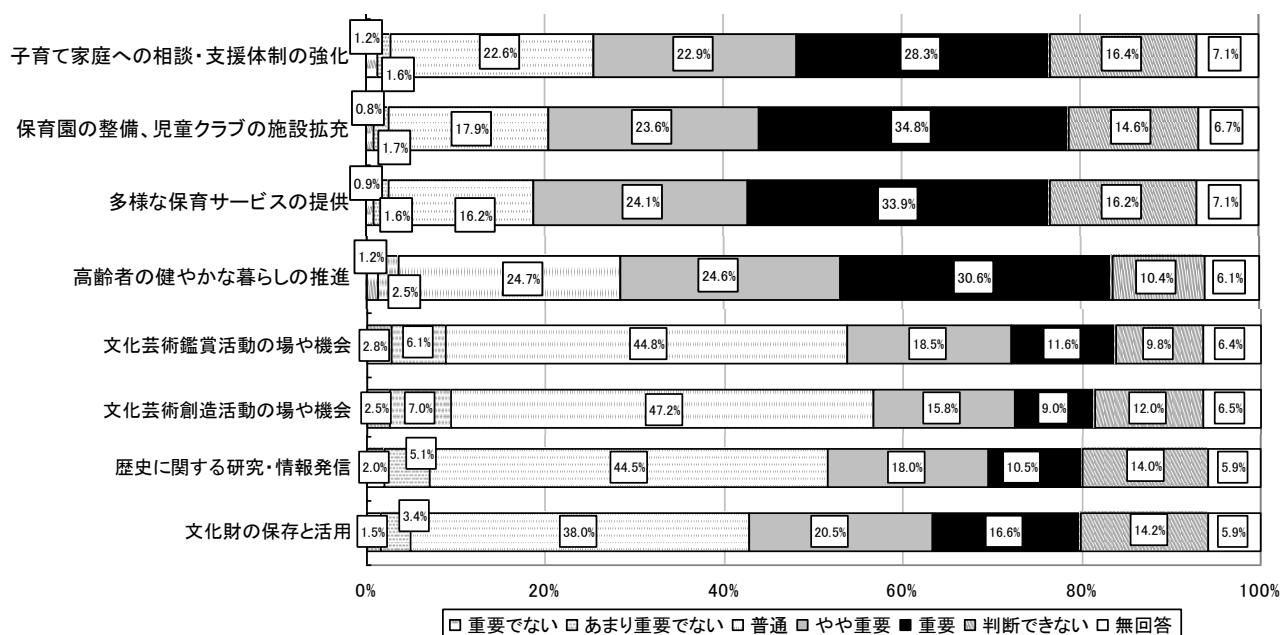
○満足度において、「不満」、「やや不満」の割合の高い取り組みは、保育園の整備・児童クラブの施設拡充（19.2%）、保育サービスの提供（18.7%）があげられる。

○重要度において、「重要」、「やや重要」の割合の高い取り組みは、保育園の整備・児童クラブの施設拡充（58.4%）、保育サービスの提供（58.0%）、高齢者の暮らしの推進（55.2%）があげられる。

満足度



重要度



■ 「市民活動、環境等」の満足度と重要度 ※中心市街地活性化に関連する項目抜粋

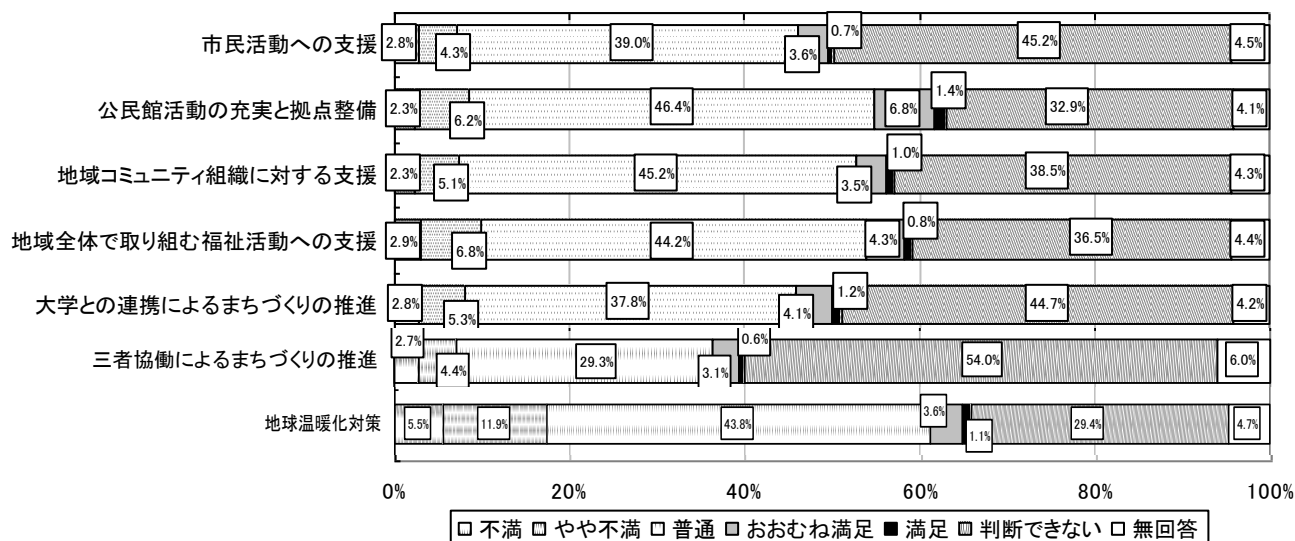
○満足度において、「不満」、「やや不満」の割合の高い取り組みは、地球温暖化対策

(17.4%)、福祉活動への支援 (9.7%)、公民館活動と拠点整備 (8.5%) があげられる。

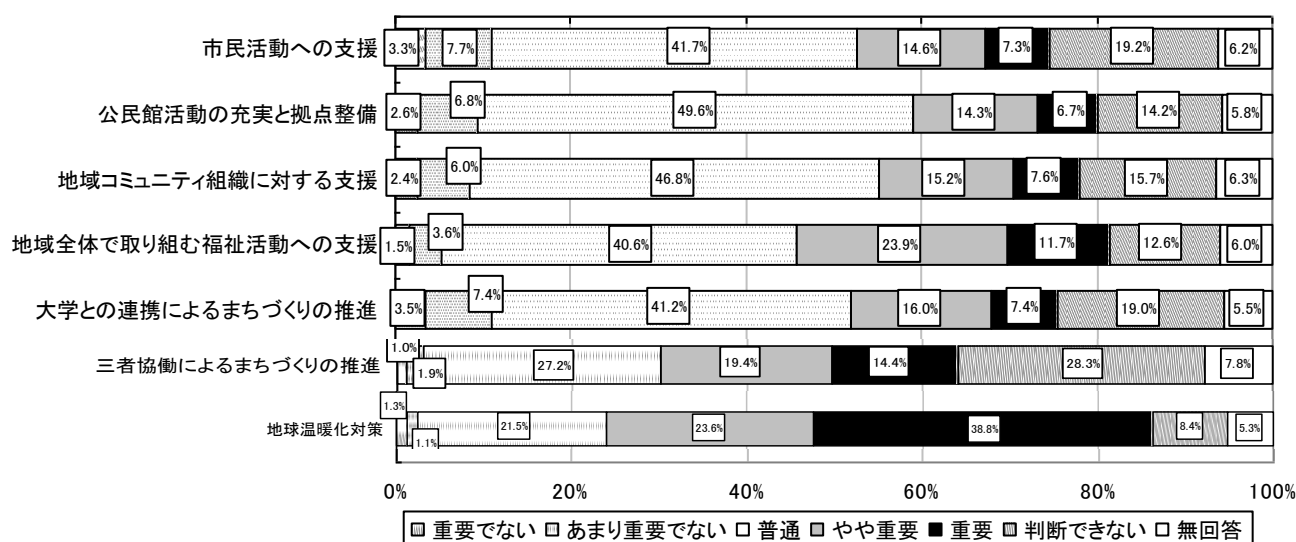
○重要度において、「重要」、「やや重要」の割合の高い取り組みは、地球温暖化対策

(62.4%)、福祉活動への支援 (35.6%)、三者協働によるまちづくり (33.8%) があげられる。

満足度



重要度



大津市の取組みに対する改善指数の把握

実施している取り組みについて、重要度が高いにも関わらず、現状の満足度が低く、今後優先して取り組まなければならない取り組みの相対的なニーズを改善指数として算出して把握する。

全取組み数 103 のうち、中心市街地の活性化に関連する取り組みとして、上位 30 位以内に、身近な道路や歩道の整備をはじめとして 12 の取り組みがあげられている。これらについては、中心市街地活性化の取り組みの中で優先して取り組んでいくことが求められている。

順位	【分野・ 取り組み】	取り組みの概要	改善指数
1	Ⅵ 2	身近な道路や歩道の整備	15.1
2	Ⅶ 13	不法投棄防止の監視や指導	15.0
3	Ⅰ 8	児童虐待の早期発見、早期対応	14.8
4	Ⅵ 17	中心市街地の活性化	14.3
5	Ⅲ 8	地震や浸水及び台風などの自然災害対策	14.2
6	Ⅲ 14	交通安全対策	14.2
7	Ⅵ 5	徒歩・自転車での移動の便利さ	14.2
8	Ⅵ 7	バスでの移動の便利さ	14.1
9	Ⅰ 7	多様な保育サービスの提供	13.8
10	Ⅶ 1	琵琶湖とその生態系の保全	13.8
11	Ⅲ 10	防災行政無線、防災情報システムの整備	13.7
12	Ⅵ 4	駅周辺施設の利用しやすさ	13.7
13	Ⅱ 1	学校教育の内容・水準	13.5
14	Ⅲ 7	公共・民間施設の耐震化の促進	13.5
15	Ⅶ 2	地球温暖化対策	13.5
16	Ⅰ 13	介護サービスの充実や介護施設の整備	13.4
17	Ⅰ 6	保育園の整備、児童クラブの施設拡充	13.4
18	Ⅶ 3	森林保全活動の推進	13.3
19	Ⅷ 7	行財政改革の推進	13.3
20	Ⅵ 1	公共施設や交通機関のバリアフリー化	13.1
21	Ⅴ 5	商店街への支援	13.0
22	Ⅰ 14	認知症高齢者への支援	13.0
23	Ⅲ 1	医療機関の分布や救急医療体制	13.0
24	Ⅶ 4	水環境の再生	13.0
25	Ⅰ 9	子育てに悩む親や子どものための教育相談体制	13.0
26	Ⅷ 5	市民・市民団体、事業者の要望に対する市の対応	12.9
27	Ⅵ 3	公共駐車場の利用しやすさ	12.8
28	Ⅴ 2	観光情報の発信力の強化	12.8
29	Ⅶ 7	大気汚染や騒音等の対策	12.8
30	Ⅰ 15	障害者の就労・社会参加の促進	12.8

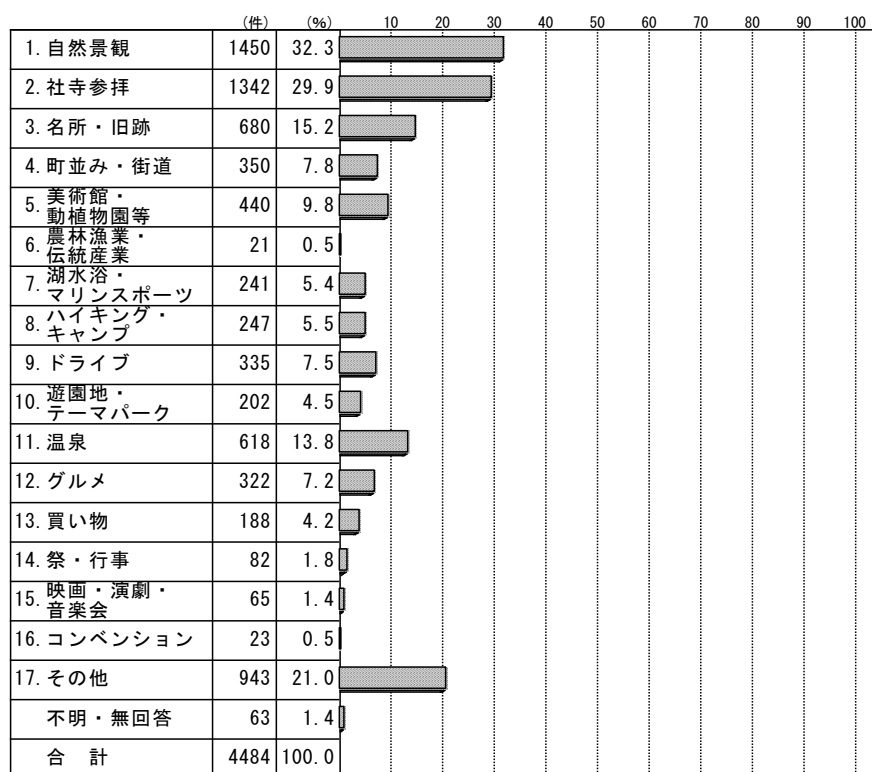
3) 観光に関するアンケート調査 [平成 21 年度]

＜調査の概要＞

- ・ 調査の対象及び人数： 大津市民を含む大津市来訪者、4,501 サンプル取得
- ・ 調査方法： 観光施設及び駅は調査員聞き取り、宿泊施設は調査票留置・回収
- ・ 調査期間： 平成 21 年 8 月～平成 21 年 9 月

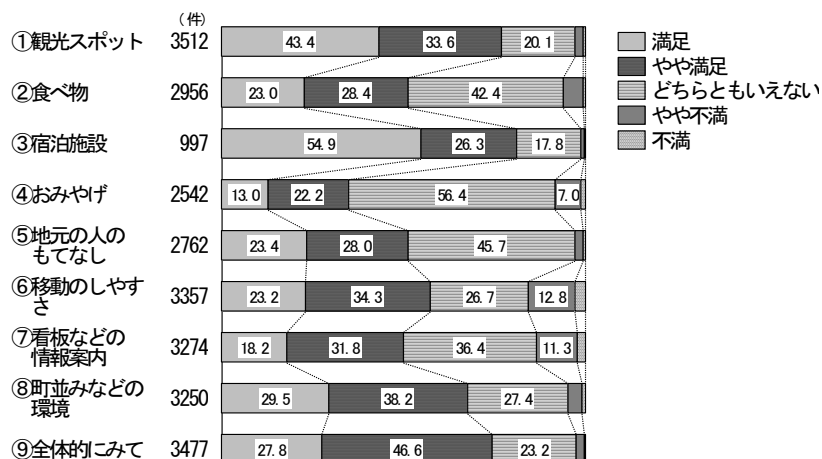
●旅行の目的

○大津市への来訪の目的は、「自然景観」、「寺社参拝」の 2 つが上位を占めている。



●旅行の満足度

○観光全体についての満足度は、「満足」・「やや満足」を合わせて、7 割以上が満足感を示している。



4) 大規模小売店舗の立地による影響調査 [平成 21 年度]

＜調査の概要＞

- ・ 調査の対象及び人数：市内商店街会員 515 人（うち中心市街地商店街会員 185 人）
- ・ 調査方法：調査員が訪問し、対面（もしくは留め置き）にてアンケート調査
- ・ 調査期間：平成 21 年 12 月～平成 22 年 3 月

●所属する商店街にとっての問題点

○高齢化、魅力ある店舗が少ない、大型店の進出があげられる。

	合計	商圏人口 の減少	魅力のある 店舗が 少ない	大型店の 進出	商店街 における リーダーの 不足	事業者の 高齢化	空き店舗 の増加	商品の 魅力が 不足
全体	515	18.1	43.1	45.8	7.8	37.9	25.4	12.6
地域								
北部	154	11.7	38.3	60.4	7.1	37.7	13.6	11.7
中部	198	31.3	41.9	38.4	7.1	42.9	27.8	10.1
南部	163	8.0	49.1	41.1	9.2	31.9	33.7	16.6
業種								
小売業	358	18.7	41.9	53.1	6.7	40.5	24.3	11.5
飲食業	71	16.9	39.4	29.6	8.5	35.2	28.2	12.7
サービス業	77	15.6	53.2	27.3	11.7	28.6	28.6	18.2
建設業	9	22.2	33.3	44.4	11.1	33.3	22.2	11.1
立地								
中心市街地	185	32.4	41.6	39.5	7.6	44.3	29.2	9.2
中心市街地以外	330	10.0	43.9	49.4	7.9	34.2	23.3	14.5

●大型店出店後の影響について（小売業、飲食業のみ回答）

①売上げの変化 ②来街者数の変化 ③顧客の変化

○売上げ、来街者数、顧客数とも減っており、大型店出店による影響を受けている。

	合計	増えている	減っている	あまり 変わらない	不明・無回答
全体	429	1.2	59.2	24.7	14.9
地域					
北部	142	1.4	69.0	16.2	13.4
中部	165	1.8	50.9	29.7	17.6
南部	122	0.0	59.0	27.9	13.1
業種					
小売業	358	1.4	62.0	21.8	14.8
飲食業	71	0.0	45.1	39.4	15.5
立地					
中心市街地	157	1.9	52.2	29.9	15.9
中心市街地以外	272	0.7	63.2	21.7	14.3

■売上げの変化

	合計	増えている	減っている	あまり 変わらない	不明・無回答
全体	429	1.6	59.9	21.0	17.5
地域					
北部	142	2.1	68.3	12.7	16.9
中部	165	1.8	50.9	26.1	21.2
南部	122	0.8	62.3	23.8	13.1
業種					
小売業	358	2.0	62.3	18.7	17.0
飲食業	71	0.0	47.9	32.4	19.7
立地					
中心市街地	157	1.9	52.2	26.1	19.7
中心市街地以外	272	1.5	64.3	18.0	16.2

■来街者数の変化

		合計	増えている	減っている	あまり 変わらない	不明・無回答
	全体	429	2.1	54.3	27.0	16.6
地域	北部	142	2.1	61.3	19.7	16.9
	中部	165	2.4	45.5	32.7	19.4
	南部	122	1.6	58.2	27.9	12.3
業種	小売業	358	2.5	57.3	24.0	16.2
	飲食業	71	0.0	39.4	42.3	18.3
立地	中心市街地	157	2.5	46.5	33.1	17.8
	中心市街地以外	272	1.8	58.8	23.5	15.8

■顧客数の変化

●地域住民が商店街を利用するために必要な取り組み

○空き店舗活用、マップの作成やホームページなどの情報提供が上位にあがっている。

		合計	ポイント カード事業 の推進	地域情報誌 の発行	イベントの 開催	宅配 サービス	空き店舗 の活用	近隣の 商店街との 連携
	全体	515	15.1	14.0	21.7	15.3	33.2	10.9
地域	北部	154	18.2	14.9	29.2	11.0	16.2	8.4
	中部	198	14.1	12.1	19.2	13.1	38.9	15.2
	南部	163	13.5	15.3	17.8	22.1	42.3	8.0
業種	小売業	358	17.3	13.4	21.8	16.8	31.8	9.8
	飲食業	71	8.5	11.3	19.7	12.7	35.2	11.3
	サービス業	77	13.0	20.8	24.7	10.4	40.3	15.6
	建設業	9	0.0	0.0	11.1	22.2	11.1	11.1
立地	中心市街地	185	14.6	11.9	18.9	13.0	41.1	15.1
	中心市街地以外	330	15.5	15.2	23.3	16.7	28.8	8.5

		合計	地場産品 の創出	共同事業 (大売出し 等)	商店街マップ の作成や ホームページ などの 情報提供	地域団体 との連携	その他	不明・ 無回答
	全体	515	17.9	10.9	23.3	14.2	11.3	15.0
地域	北部	154	20.8	13.0	15.6	13.0	11.7	16.9
	中部	198	17.2	11.1	20.2	12.1	11.6	15.2
	南部	163	16.0	8.6	34.4	17.8	10.4	12.9
業種	小売業	358	18.4	12.3	19.6	12.8	11.2	14.2
	飲食業	71	18.3	4.2	29.6	14.1	11.3	18.3
	サービス業	77	14.3	7.8	36.4	16.9	10.4	14.3
	建設業	9	22.2	33.3	11.1	44.4	22.2	22.2
立地	中心市街地	185	16.8	10.8	20.0	12.4	11.9	14.6
	中心市街地以外	330	18.5	10.9	25.2	15.2	10.9	15.2